

令和8年度

全事研要覧

全国公立小中学校事務職員研究会

<https://zenjiken.jp/>

《ミッション》 子どもの豊かな育ちを支援する

《ビジョン》 目指す子ども像実現のため学びの場を協創する

《事業目的》 会員相互の連携のもとに、学校事務の研究・事務職員制度の確立を
推進し、会員の資質向上を図り、もって学校教育および教育行政の
推進に寄与する

活 動 目 標

- 1 新しい時代の学校事務を構築する。
- 2 全国的な研究・実践交流を推進する。
- 3 教育環境の充実と学校教育の発展に尽力する。
- 4 持続可能な組織を構築する。

活 動 の 柱

- 1 新しい時代の学校事務、事務職員像、学校事務組織の具現化に向けた取組を行う。
- 2 全国の学校事務の実態把握と調査・研究・研修活動の推進に努め、新しい時代の学校事務の構築と事務職員の資質能力及びマネジメント力の向上を図る。
- 3 全国公立小中学校事務研究大会や全事研セミナーを通して、学校事務の全国的な研究交流・研修の充実を図る。
- 4 会員の実践事例や調査結果、研究成果を全国に発信し、学校事務の情報センターとしての役割を果たす。
- 5 事務職員の職務規定の理解促進・定着をはじめ、教育予算の拡大、義務教育費国庫負担制度の充実、共同学校事務室の必置化や定数等の制度改善のため、関係機関・他団体等と連携・協力し、その実現を推進する。
- 6 学校事務及び事務職員の社会的認知度を高めるため、パブリシティを推進する。
- 7 会員及び支部との共通理解を図りながら事業を推進する。
- 8 研究会組織としての充実発展を目指すため、望ましい組織体制の確立に向けた取組を行う。
- 9 持続可能な研究会活動とするために活動及び運營業務の改善を図る。